

在日大韓基督教会
宣教90年을 향한 目標

1. 自立된 100教会의 設立
2. 主님의 일꾼의 養成
3. 작은 이웃들과 함께 사는 宣教
4. 在日同胞의 삶에 同參하는 奉仕



THE GOSPEL NEWS

9月1日(月) <1997年> 第551号

発行所 福音新聞社

〒169 東京都新宿区西早稲田2-3-18

電話03(3202)5398番

発行人 李大京・編集人 姜栄一

毎月1回1日発行 購読料1部100円

昭和38年9月20日 第3種郵便物認可

印刷所・青丘文化社

Tel.0474-24-7461 Fax.0474-24-7496



世界改革教会連盟 第23回総会에서 南北統一을 위한 特別時間에 인사를 마치고 會員總代에게 連帶를 表明하는 南北代表(左 다그라스議長、음첸스키總務、박종순총회장(통합)、康永燮委員長)

牧師・長老研修會開催

「宣教90周年과 KCCJ의 使命」主題로
片山津温泉「みたにや」에 70余名 参加



一九九七年度 牧役者・長老研修會가 지난 七月十五日(火)~十七日(木)까지 石川県片山津温泉,みたにや「水光園」에서 七十名이 모여 열렸다.

이번 主題는 「宣教九〇周年과 우리들의 使命」이란 主題下에 講師를 姜榮一總務로 四局(伝道局、教育局、社会局、青年局)에서 決定하여 아주 뜻깊은 講義를 듣게 되었다.

開會禮拜는 京都教会의 韓大龍長老의 司會로 副總會長인 慶重牧師의 說교와 牧師의 司會로 姜榮一總務의 主題講演이 있었다. 그 內容으로는 在日大韓教会의 今日的 性格分析과 百年을 向한 事業計劃에 대해 未來의 展望을 提示하며 귀한 말씀이 있었다. 그후 기도會는 京都教会의 金德洙長老(副總會長)가 担当해 주었고 둘째날 아침경건會는 聖書研究 分科會 姜榮一總務의 自由와 獨立을 위해 關한 都市로 東歐에 있어서 宗教改革의 中心지로 變모인 이곳에 있는 곳이었다.

總會는 六五個項의 決議文을 採択하고 다음 總會는 인도네시아가 誘致할 韓國關係는 朝鮮基督教徒聯盟代表도 招請해 韓國의 時間과 分科會도 있어 많은 関心을 일으켰다.

會는 東京日暮里教会의 權寧國牧師가 「우리들의 기도」란 제목으로 宣講하고 나서 四局局長의 發題가 있었다.

傳道、教育、社会、青年 四局으로 나뉘어 分科會를 가지후 永平寺와 東尋坊의 觀光 및 저녁 레크리에이션 親睦會가 흥미롭고 뜻있게 大阪西成教會 朴定夫長老와 神戸東部教会의 朴龍洙講道師의 司會로 가질수 있었다.

그후 布施教會 徐康泰牧師의 「우리에게 들지 아니한 양」이란 기도회와 宣講로 둘째날을 마쳤다.

세째날은 岡崎教会의 襄明德牧師의 「불자는 사람」이란 제목으로 敬虔會 時間을 가지고 綜合討論에 들어갔다.

KCC李清一牧師와 神戸東部教会의 玄承植長老의 司會로 主題講演과 各局長의 發題內容을 再確認하며, 貴한 討論이 되었다.

WARC總會가 開催

「불의의 사슬을 끈자」主題로
千五百余名이 世界各地에서 参加

世界改革教会連盟 第23回總會가 지난 八月七日부터 二十日 항가리·데브레첸에서 開催됐다.

불의의 사슬을 끈자/ (이사야58:6) 主題 아래 모인 總會는 지난 서울 總會以後 八年만에 모이는 總會로 그사이 世界政勢가 冷戰時代에서 變모인 새로운 秩序가 세워지는 時代的 흐름을 反映하여 總會는 아침 八시부터 밤 十시까지 모이는 強行軍의 日程으로 아침禮拜

로부터 聖書研究 分科會 姜榮一總務의 自由와 獨立을 위해 關한 都市로 東歐에 있어서 宗教改革의 中心지로 變모인 이곳에 있는 곳이었다.

總會는 六五個項의 決議文을 採択하고 다음 總會는 인도네시아가 誘致할 韓國關係는 朝鮮基督教徒聯盟代表도 招請해 韓國의 時間과 分科會도 있어 많은 関心을 일으켰다.

7教團宣敎協議會開催

日本宣敎어려움과 重要性에 새認識



本國 六教團의 宣敎協議會가 지난七月二十四부터二十五日 京都南部教会에서 開催됐다.

임준삼總務(統合)의 開會說敎로 開催, 宣敎協議會 評議(朴壽吉牧師), 日本宣敎의 現況과 問題를 (姜榮一總務·姜榮一) 박미웅목사가 報告하고 宣敎協力에 關해 이원재목사(기진), 東京선터에 關해 尹宗銀牧師, 北韓동기는박경환목사(기진)가 各其 發題하였다.

開會禮拜는 김대섭牧師(대신)가 하고 合意書를 採択하고 閉會했다.

本國 六教團과의 宣敎協議會는 來年 빠른시일내에 다시 開催하기로 合意하고 在日同胞 宣敎에 本國教会가 積極의 後援하기로 하고 宣敎師의 人事問題도 다루기로 했다.

閉會禮拜는 名古屋南教會의 李建豪長老의 司會 記念으로 보다 폭넓은 研究會의 프로그램을 가질수 있도록 祈禱와 協力을 부탁드립니다.

一九九七年度 本總會 第四十四回定期總會를 다음과 같이 開催함을 公告합니다. 同時에 本總會 發展을 위하여 下記 事項에 대하여 貴教會와 總代들의 祈禱와 協力을 부탁드립니다.

召集公告

在日大韓基督教会
第四十四回定期總會

主안에서 本總會 傘下에 있는 모든 教會와 信徒들의 平安과 發展을 祈禱드립니다.

一九九七年度 本總會 第四十四回定期總會를 다음과 같이 開催함을 公告합니다. 同時에 本總會 發展을 위하여 下記 事項에 대하여 貴教會와 總代들의 祈禱와 協力을 부탁드립니다.

(1) 第四十四回定期總會

主題.. 民族의 苦難에 同參하는 教會 (고후5:18)
時日.. 一九九七年十月
二十一日(火) 午後七時
二十三日(木) 午後五時
場所.. 福岡中央教会
福岡市中央区舞鶴二一七

七
〇九二七二五四二五〇

總代資格.. 宣敎負擔金을 完納한 教會의 總代

(2) 協力 부탁 事項

- ① 一九九六年度 各教會 宣敎負擔金을 納入하여 주실일.
- ② 特別指定 獻金 未納分을 보내 주실일.
- ③ 總代의 宿泊費는 地方會, 아니면 個教會에서 負擔해 주실일.
- ④ 各教會 地方會 獻議案을 九月十五日까지 보내 주실일.
- ⑤ 各機關 一年間 活動報告를 提出하여 주실일.

一九九七年九月一日
在日大韓基督教会總會
總會長 李大京



代表取締役 金 慶 得
(東京第一教会 長老)

全国女性会 定期大会を開催
創立50周年を前に宣教事業の発展を決議



去る七月二一日(月)祝日にもかかわらず、全国から約百余名の代議員、傍聴者に参加する中、「セツトン」の家「礼拝堂にて、第四九画定期大会が開催された。画定期回は新代議員が多数参加し、女性会の世代交代が感じられ、また遠く西南地方の麦仁道牧師夫妻、西部地方の婦女部長・辛鐘国牧師といった来賓の方々の見守る中で開会礼拝が始まつた。

梁靈芝会長の議事進行により昨年度の各局、地方会の活動報告や決算が無事通過した。午後は五地方会会長をパネラーとするパネルディスカッションが行なわれ、この十月の第四回定期総会を目前に、女性会が推進している女性の「代議員権問題」について話し合われた。

各地方会も活発な啓蒙活動や献議案が地方会大会に

徐貞順牧師の「聖なる民の役割」(出エジプト記19:5-6)という題目の説教に続き聖餐式が行なわれたが、今回は小倉教会の朴礼心長老、福岡中央教会の金幸子長老が初めて配餐の奉仕をされ、女性長老の重責を担っていた。こうした女性長老が多く将立されることを願うと共に、そのための啓蒙活動が私たち自身や教会全体の大切な課

提出され、「特別措置」として女性会代表者を総代や、任職会正会員に認める地方会決議が出されている。この地方会の動きが総会においてどのように認定されてゆくかが今総会での注目を集める議題となる。

この大会でも全国女性会代表者の総代権と、女性局新設ならびに暫定的に局長は女性会代表者にするといふ献議案が採決され、今総

会に「婦女局」を通じて提出することになった。

また全国女性会会長を社会福祉法人シャロームの理事とするよう憲章五章が改正され、ついで代議員から「セツトンの家」に対する質疑応答や要望、意見が多く出され、全国任員会の老人ホーム事業に対する積極

的な参与と責任を負うという課題を改めて認識させられた。

二一世紀を目前に創立五〇周年を迎えようとする全国女性会の宣教事業が、さらに発展し成長することを神に祈りながら大会を終えた。(報告 徐貞順牧師)



李永俊（堺教会
協同長老）召天

た讃美歌二七八番を讃美し、趙成允長老の祈禱、朴米雄牧師の説教、李潤根執事の祈禱で、厳肅に挙行された。故・李永俊長老は一九一八年、平安南道平壤に生まれ、十五歳の時家族と共に渡日。一九四二年に大阪西成教会の長老に將立され、一九四五年十一月の在日朝

西女性部会
定期大会開催
地方会における
位置づけ等討議

第十二回西部地方教会女性連合会定期大会が六月三日、神戸教会において九教会、一伝道所の代議員二十九名が参加し、開催された。

の「祈りの腕」(出エジプト記17・8・16)の説教と祝福をもって閉会された。

(報告 康美洋子)

が八月十二日、召天された。
前夜礼拝は八月十三日、
堺教会で朴米雄牧師の司会
趙成允長老の祈禱、朴米雄
牧師の説教、崔煉注長老の
祈禱をもって行なわれた。
告別礼拝は十四日十一時か
ら堺教会で、故人が愛唱し

ンヤンに送って最後に帰ろうとした時、六・二五で帰れなくなった。その後大阪を離れ、置き薬の仕事で全国を転々とされ、一九八七年から堺教会の協同長老となり、礼拝・祈禱会で献身的に奉仕されました。

大阪教会
全教人夏期学校 열
主 題 「예수님의 12弟子」

大阪教會는 九二年度부터 全敎人 夏期聖經學校를 계속하고 있으며 今年에는 “예수님의 十二弟子”를 주제로 장년과 어린이敎會學校 두 파트로 나누어 실시하였다.

修養會로 지냈으며 四日
은 服部綠地公園을 造과 현
장 활동, 감상문 쓰기, 케회
에 배로 마쳤다. 금년에는 교
회 안에서 진행되었고 五
十余名이 活動하였다.

三、자매교회와 부목사

을 담 당 하 였 다.	를 全 聖 三 牧 師 가 行 政	四 回 의 講 座 로 進 행	七 月 六 日 主 日 저 녁 부	一、 全 教 人 夏 期 學 校
을 남 진 弟 子 가 되 었 다.	뺀 던 편 으 로 福 音 의 기 록	며, 마 태 는 세 상 으 로 바	로 만 들 은 성 경 책 을 남 겼 고	며 요 한 은 사 랑 의 사 도

교류
大阪教会와 釜山楊亭教會는 一九八八年 자매를 맺고 그동안 교역자와 공동堂會로 교류와 교회학 교의 교류, 教會行事에

第一講은 예수님과 弟
子共同體로 강좌의 내용은
기독교의 遺産인 聖經을
經典으로 남겨준 弟子共
同體를 따라 오늘날의 弟
子들이 어떻게 살아가야 할지
에 대한 것이다. 이 弟子가

여 弟子들의 특성을 선
교의 方向에 특성으로 받

第三講과 四講을 통하

교회를 해왔다. 금번에는
七月十四(二八日)까지 양
교회의 副牧師의 牧會교
류를 갖게 되어 大阪教會
의 全聖三牧師와 楊亭教會
의 尹主魯牧師가 各各 牧

있는 고전으로 보존해가는 교회 공동체를 찾아보았다. 弟子 공동체는 信仰告白을 聖經을, 教會를, 宣敎를 남겨주었다.

회에 와서 牧會실습과 강
단교류 및, 교회행사에 참
여하며 서로의 牧會경험
을 나누게 되었다.

(報告 盧政一牧師)

大阪西成教会
崔 春 子 牧師



崔春子。現在、大阪西成教会の副牧師。

彼女のアボジは十四歳の時渡日、十八歳の時結婚して四女四男をもうけました。彼女は四番目の四女として福島県で生まれた在日二世

で、二歳の時、一家は大阪へやってきました。アボジは渡日してまもなく導かれクリスチャンになりました。しばらく日本の教会へ行っていたのですが、彼女が

中学二年の時に平野教会へ移り、彼女は十八歳の時に受洗しました。小さい時からクリスチャンホームで育ったことは、今日の彼女の根のしっかりした信仰形成

に大きな影響を与えたことは言うまでもありません。

青年時代は全協中央委員の一人として活躍し、同時に教会学校に長いこと携わ

道師として働き、ついに牧師となつたわけです。

同じ教会で夫は長老、妻は牧師ということは素晴らしい反面、外からはうかが

とのこと。まさに「生活の中の信仰」をめざしている姿を強く印承づけられます。主の平安あれ！

（記・呉寿恵）

次教会、新居浜教会の女性会を訪問し、交わりを深めていくことなどが討議され、決定された。

閉会礼拝では李聖雨牧師

教會共同體를 찾아 보았다.
弟子共同體는 信仰告白을
聖經을, 教會를, 宣敎를 남
겨 주었다.

第二講은 베드로와 안

하였다. 복음성과와 찬송가 가라오케를 통하여 함께 찬양의 기쁨도 나누었다. 五〇명이 등록하였고 四七명이 수료하였다.

단교류 및 교회행사에 참여하며 서로의 牧會경험을 나누게 되었다.

(報告 盧政一牧師)

愛三産業 株式会社

(株) 済州カントリークラブ

取締役会長 白 昌 鎬
(東京教会 長老)

取締役社長 白 一 善
(東京教会 執事)

本社 〒130 東京都墨田区江東橋4-6-4
TEL (03) 6 3 3 - 7 4 7 7 (代)
FAX (03) 6 3 1 - 7 7 0 3

株式会社 ニューキング
 有限会社 三 愛

取締役社長 李 鐘 善
(名古屋教会長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)

三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
T E L (0564) 31-8893(代)

韓國家庭料理
有限会社 高馬宇

代表取締役 **金 元 洙**
(東京中央教会長老)

本店 〒105 東京都港区新橋3-18-4
TEL 03 (3431) 3921, 03 (3435) 7809
FAX 03 (3435) 0706

荏原中延店 〒142 東京都品川区中延2-8-13
田畑実業ビル1F
TEL 03 (3785) 1020

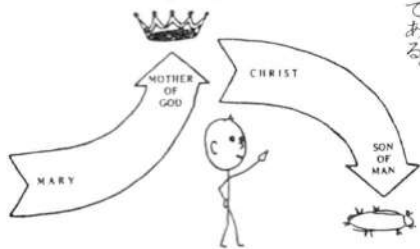
聖經要理問答書とその講解 ④9

人として誕生した意味 (2)

尹 宗 銀 牧師 (横浜教会)

聖經と要理問答書の重要な教訓を誤解されないために、わたしは次のような質問をしなければならぬ。

「マリアを神の母」といふことが適当であろうか？ 次の図解で見られるように、マリアが「神の母」という言葉はしばしばマリアの身分を高めるのに用いられるのである。この言葉がマリアを神のレベルまで高めるのに用いられるならば、それはとんでもないあやまちである。そして神の栄誉を傷つけることである。しかし同時にこの言葉が真実であり適当な意味に用いられることが重要である。聖經と要理問答書の中でわたしに教えていることは、イエス・キリストは一位格であると教えている。また聖經と要理問答書でこの位格は二つの性をもっている



しかしこの言葉がマリアを神のレベルまで高めるのに用いられることは注意しなければならない。ただイエスがマリアと同じレベルまで低くされたことに用いられるだけである。もしわたしたちが、この聖經要理問答の中で述べている驚くべき事実に対して正確な見解を堅持しようとすれば避けねばならない二つの過誤がある。

(1) その一つは無罪の処女性を告白する過誤である。ローマ・カトリック教会では処女マリアに対して語るべき、マリアは単純にイエスが誕生される時までにだけ処女であったとは教えない。ローマ・カトリック教会の教理にはマリアは永久に処女であったと教える。換言するならば、ローマ・カトリック教会の主張によれば、マリアは彼女の夫と



全国青年夏期修養会が開催

沖縄・在日・ダブルから討議

第四回全国青年夏期修養会が、八月一三日から一六日までの四日間、青年会全国協議会(全協)の主催(後援・総会青年局)で長野県野尻湖「レイクハウス」にて開催された。約六〇名の参加のもと行われた修養会は、主題に「共に(副題・歴史を継承していく)在日・在日・在日」を掲げ、講師には沖縄で米軍基地問題に取り組んでおられる平良修先生(日本基督教団沖縄教区佐敷教会牧師)をお招きし、三回(特別講演Ⅰ・Ⅱ、聖書講演Ⅰ)にわたって講演していただいた。

初日は、金健牧師(下関教会)のメッセージによる開会礼拝の後、朴忠明代表委員より全協発題があった。発題では、代表委員が全協に関わって変えられた経験を通して、なぜ全協が「歴史」や「在日」にこだわるのかを述べた。そして、沖縄と在日が「受けてきた抑圧と差別の歴史は根本的な所でひとつ」とし、最後に「在日大韓基督教教会は苦難の歴史の痛みを知る教会共同体として沖縄問題の歴史を通して私たちが生きていく日本社会の現実と実態を知り、この日本の国に真実と変革を求めていく在日大韓教会に集うキリスト者青年の使命と視点を与えてくれるものと信じます」と熱く締めくくった。

二日目は特別講演ⅠとⅡがあり、講演Ⅰでは、平良先生の個人史を聞いた。軍国少年として育つ中で、沖縄の言葉を失い、また戦後も沖縄出身者であることを隠すため名前まで変えようとした先生が、留学中のアメリカで黒人教会との出会いを通して、なぜ全協が「歴史」や「在日」にこだわるのかを述べた。そして、沖縄と在日が「受けてきた抑圧と差別の歴史は根本的な所でひとつ」とし、最後に「在日大韓基督教教会は苦難の歴史の痛みを知る教会共同体として沖縄問題の歴史を通して私たちが生きていく日本社会の現実と実態を知り、この日本の国に真実と変革を求めていく在日大韓教会に集うキリスト者青年の使命と視点を与えてくれるものと信じます」と熱く締めくくった。

三日目には行われた聖書講演では、教会が平和運動な理由を、それがキリスト教の本質、つまり神が大事にしている人間を大事にするためであることを学んだ。夜にはキャンパファイヤを囲んで八・一五光復節記念礼拝がもたれた。礼拝では、沖縄と祖国統一のための祈りや、「ダブル」の葛藤を描いたマダン劇などが行われ、参加者に深い印象を刻み込んだ。

最終日には、パネルディスカッション、全体討論が行われた。パネルディスカッションでは、沖縄、在日、ダブルと三人の立場の違いを、それぞれ発題を受けた。違いを違いとして認め自己の中で肯定していくことが平和創りであるといふことが三者に共通していた部分であった。

四日間の集大成である全体討論では、主に青年会としての具体的な活動について討議された。その後、金聖孝牧師(青年局長)のメッセージによる閉会礼拝をもって修養会を閉じた。

今年、沖縄に関わっておられる平良先生のお話を聞き、在日と沖縄の問題をどのように結び付けていくのかというところで、青年個人の中で葛藤・苦悩があったようである。これを機に青年会がより広い視点をもって「在日大韓基督教教会」に集う者として具体的に行動できる会になればと思う。(全協総務 金愛利)

全国高校生修養会開催

「私たちの望む教会」を描く

八月十三・十五日、長野県野尻湖「杉久保ハウス」にて、九七年全国高校生夏期修養会が参加者十九名のうち高校生十五名が集まり開催された。

主題は「私たちの望む教会を描こう」で、高校生による理想の教会という主題の絵画制作に二泊三日を費

やすことにした。また、春期修養会からの作業の継続として在日ソング、高校生のオリジナルの讃美歌作りも並行して行った。

講師には、オリジナルの讃美歌作りという作業に必要な学びとして、ブラック・ゴスペルに造詣の深い、岩本和則牧師(日本基督教

団名古屋中村教会)を迎え「自由の歌」ブラック・ゴスペルを聴こう」という題で、黒人ゴスペルの美しさを直に聴くことによって、信仰を自由に表現することの喜びを教えられた。

また、協力者としてイカインバンドのリーダーとして活躍されている徐貞順牧師夫妻、西南地方青年部長の金健牧師(下関教会)が高校生たちと活動を共にして下さった。

在日同胞関係日誌 1997年 6月7日



完成した絵を囲んで

絵は最終日ぎりぎりまで仕上げに時間がかかり、冷や冷やしながらもなんとか完成することができた。

歌の方は、青年会との交流時間までに、大急ぎで作られた。その題は「全高の教会ブルース」。この歌は高校生の本音を歌ったもので、青年会の前で合唱したときには、アンコールがわき起こるほど、おもしろい内容だった。

野尻湖は青年・高校生の夏期修養会の場所としては定番で、恵まれた時を持つことができれば素晴らしい環境が「私たちの望む教会を描こう」という主題を深めるのに、また友情を深めあ

●六月二日 外国籍であることを理由に東京都の管理職試験の受験を拒否された鄭香均さんの「都庁任用国籍差別撤廃裁判」の第四回控訴審が結審。

●六月三日 埼玉県所沢市は、消防職を除く一般行政職(事務職・技術職)採用試験における国籍条項を、九七年度実施分から撤廃することを決定。

●六月二日 在外韓国人の韓国における国政選挙権を求める在日同胞三人が、韓国の憲法裁判所に訴状を提出することを明らかにした。

●七月二日 五年前、日本軍人として広島で被爆した釜山市在住の朱甲儀さんが、東京都庁で被爆者健康手帳の交付を受ける。

장터
韓国食品・書籍・CD・ビデオ
(株)韓国広場
新宿店: 東京都新宿区大久保1-17-7
TEL (03) 3232-5400
FAX (03) 3200-2949
代表取締役 金根熙

◆住所の訂正と変更
○金鉄斗長老(大阪教会)
大阪市生野区中川西二
一十五・十五
○金永柱牧師(福岡教会)
福岡市南区長岡二二
一・三